

令和4年7月20日（火） 1学期終業式

1. 生徒会認証式に寄せて
2. 明北祭の講評
3. 制服の組合わせの緩和
4. 校長が選んだ「これええやん」
5. 激励



校長 藤原 生也

まずは、本田生徒会長をはじめとする前執行部の皆さん、コロナ禍で思うように活動ができませんでした。行事など、しっかりと工夫してよく頑張ってくれました。お疲れさまでした。

来年、令和5年6月まで、松末会長、山本・檜木両副会長を中心とする執行部のみなさんに明石北高校生徒会の代表を任せます。北高をさらに元気にするため、しっかり活動してください。期待しています。

○明北祭の講評

レベルの高いものが多く、北高生が持っている力・パワーを垣間見ることができました。特に3年生の「演劇」には感心しました。短期間で大道具、小道具を作成し、演出もよく考えていました。コロナ禍で制限のある中、生徒会執行部の運営もバッチリでした。1, 2年生の皆さんは、来年は今年の3年生を超えるものを期待しています。

○制服の組合せ緩和について

明北祭が終わって、「制服の着用」についていくつか変更（改善）を行いました。制服の組合せを自分で決めることができるようになって、どうですか？自分で考える機会が一つ増えたのではないですか。

自分の着たい「組合せ」をする。一人一人に個性があり、各自に選び方の規準があっている。自分の嗜好だけでなく、気候や場面、世間の常識、周囲の空気なども選択するときの要素。時には人の意見を聞き判断材料にする。慣れれば、そこそこ自信持って選べるようになる。生徒の皆さんが自分で考えて、判断し、行動できる、そんな学校にしてほしいと思っています。

○生徒会活動への参画について

公約の実現には生徒会すなわち全校生徒の力があってこそ。生徒会執行部は全校生の代表なので、皆さんが「こんな学校にしたい」「こんな学校だったらいい」という思いを、意見・言葉にして執行部に伝えてほしい。

学校は生徒のためにあります。生徒たち自身が「自分で考えて、判断し、行動できる」、そんな学校づくりに主体的に参画してほしい。

校長が選んだ「これええやん」

»その①

茎の長いタンポポを見つけました。



コンクリートのタイルの隙間に根を張って、太陽を求めて懸命に茎を伸ばし、花を咲かせていました。

玄関横の日の光が入りにくいスロープで茎の長いタンポポを見つけました。コンクリートの隙間に根を張って、太陽の光を求めて懸命に茎をのばし、花を咲かせていました。

「これはすごい」と思い、思わず写真を撮りました。

校長が選んだ「これええやん」

»その①

たんぽぽは 落ちたところで花開く



「自分のいる場所が
自分を活かす場所」

たんぽぽを見ると、**「たんぽぽは落ちたところで花開く」**という言葉
を思い出します。

たんぽぽは、風に運ばれた種が落ちたその場所で根を張ります。偶然に
落ちたその場所で懸命に育ち、黄色の花を咲かせます。私たちも「自分の
いる場所が自分を活かす場所」だと考え精一杯生きたいものです。

北高で、まだ自分の思うようにいかない人もいないのではないかと。何かに
理由をつけて何もせず過ごすこともできますが、この茎を長く伸ばして懸
命に光を取り入れようとする「たんぽぽ」のように、北高の環境の中で何
がしたいのか、何ができるのか、どうすれば少しでも自分を高められるの
かを考えて、この環境で努力し、行動することもできる。

周りの人に相談するのも、花を咲かせるための第一歩になります。小さ
くてもいいから、自分の花を咲かせましょう。たんぽぽの寿命は短い
が、みんなにはこれから十分に時間があるのです。

北高は、それぞれが輝き花を咲かせることができる場所、そんな期待が
持てる「茎の長いたんぽぽ」との出会いでした。

(後日談) 少し嫌な予感(批判的思考力)がして、ネットで「茎の長い
たんぽぽ」で検索してみると、この植物は実はたんぽぽではなく、「ブタ
ナ」というたんぽぽ似の茎の長い植物ではないかということが分かり、も
ともと茎の長い植物だったのかと、少しだけがっかりしました。(でも頑
張っているブタナでした)

校長が選んだ「これええやん」
 »その②

たたくより、たたえ合おう。



「寛容ラップ」で検索！！



気づきを、動きへ。



ACジャパンは、広告を通じて様々な提言を発信し、住みよい市民社会の実現を目指す民間の団体です。

寛容ラップ
ソックスに立つ87歳
 2022年度全国キャンペーン

「たたくより、たたえ合おう」

というフレーズを知っていますか？

👉「寛容ラップ」で検索してみてください。

このCMの良さは、北高のころ優しい皆さんなら分かってくれると思いますが、内容もさることながら、私は、「こんなCM作れる人がいるんだ」「こんなCMを作る会社があるんだ」と思い、徐々に感動しました。

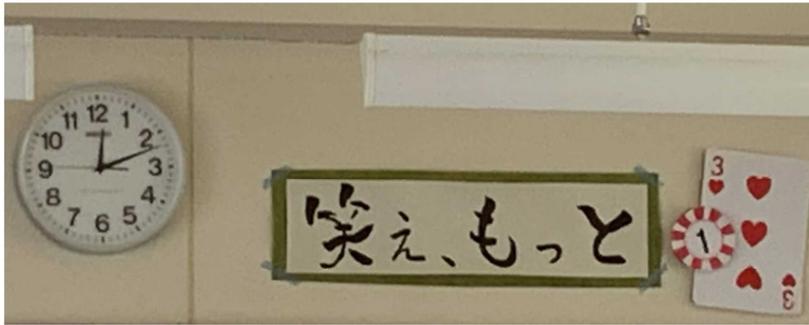
皆さんも音楽を聴いたり、スポーツを観戦した時に、こんな感覚を覚えることがあるかもしれません。「人を元気にする仕事って色々あるなあ」と。

職業とは「人のため、社会のために、何か役に立ちたい」がモチベーションになります。もちろん、私たち教師も同じ。皆さんはこれからどんな職業にも就きたいと思えるし、チャレンジできる。アンテナを高くして、自分の進路を考えてほしいと思います。

校長が選んだ「これええやん」
 »その③



Fortune comes in at the merry gate.
幸運は陽気な門からやってくる



幸運は陽気な**教室**からやってくる



イギリスのことわざ

Fortune comes in at the merry gate.

(幸運は陽気な門からやってくる)

先日、ある先生の授業参観に行った教室で、幸運の入り口を見つけました。それは教室の壁に掲げられた「**笑え、もっと!**」のスローガン。TikTokで流行ったとか。

「そうだ、もっと笑おうよ」と思った瞬間でした。皆さんは最近笑っていますか。「幸運は陽気な教室からやってくる」「笑う教室には福来る」です。皆さんの教室のあちらこちらで笑いが溢れていることに期待しています。

令和4年7月20日（火） 1学期終業式

**まずは健康第一で。
元気が一番。**



**9月に、廊下で会ったら、
元気に挨拶をよろしく。**

校長 藤原 生也

○明日から夏休み。

3年生へ。「夏は受験の天王山」といわれます。

苦手克服はとても重要です。夏休みは絶好の機会、逃したくない。得意科目・好きな科目も、やる気を出すには必要です。結果はすぐには現れないものなので、模試の成績がすぐに上がらなくても、必ず夏の成果は出ます。継続して来春まで頑張ろう。

1, 2年生は課題をさっさと済ませて、やりたいことに熱中しよう。でも、この「さっさと済ませる」がなかなかできないものです。課題は提出することに意味があるのではなく、自分でしっかりと取り組んで、できないところ、わからないところを見つけることに意味があります。基礎固めとは、できないところを見つけて、できるようにすること。

苦手な科目が多い人や、部活が忙しい人は特にこの夏を大切に。

○おわりに

まずは健康第一で。元気が一番。9月に廊下で会ったら、元気に挨拶をよろしく。

<全国大会に出場する皆さんへ>

全国大会出場おめでとう。全国大会はとても楽しいところです。ぜひ、大会を楽しんで、自分のベストを発揮してきてください。